**第１回おおさかスマートエネルギー協議会・市町村部門会議 議事概要**

**１　日　時：**令和元年7月9日（火）10時～12時

**２　場　所：**大阪府咲洲庁舎44階　大会議室

**３　出席者：**

**【市町村】**

大阪市、堺市、岸和田市、豊中市、池田市、吹田市、高槻市、守口市、枚方市、茨木市、八尾市、泉佐野市、富田林市、河内長野市、松原市、和泉市、箕面市、柏原市、門真市、摂津市、高石市、東大阪市、四條畷市、豊能町、能勢町、忠岡町、田尻町、太子町

**【国・自治体等】**

環境省近畿地方環境事務所、大阪府地球温暖化防止活動推進センター、大阪府

**４　概要**

**（１）家庭の省エネ対策について**

**＜家庭の省エネ・エコライフスタイル推進強化事業＞**

・今年度の事業概要等について紹介した。また、市町村に対し、省エネアドバイザー養成講座の開催に関する広報周知、市町村主催イベント等における省エネ相談会の実施、省エネ相談会以外での省エネアドバイザーの活用について依頼した。

**＜「ナッジ」を活用した啓発による省エネ行動促進の取組み＞**

・平成30年度に大阪府・吹田市・大阪府地球温暖化防止活動推進センター（一般財団法人大阪府みどり公社）が共同で実施した、転入・転居者へのナッジを活用した啓発による省エネ行動変容の検証の取組みについて紹介した。また、ナッジを活用した啓発による省エネ行動のさらなる拡大に向けて、市町村に対し、転入・転居者を対象とした啓発資料の活用や各市町村における取組みの情報提供等について依頼した。

○主な意見等

（吹田市）今年度も引き続き検証に取り組む予定。その結果はまた周知していきたい。

**（２）再生可能エネルギー等の普及促進について**

**＜地中熱利用の促進＞**

・大阪府地中熱利用設備導入事例集の作成や地中熱利用セミナーの開催について紹介した。

**＜大阪府域における太陽光発電施設の地域との共生を推進する体制（大阪モデル）＞**

・令和元年5月に改訂した「大阪モデル」の運営マニュアルについて紹介し、背景、経過、目的、会議体制及び取組み内容等について説明した。

**＜公共施設への太陽光発電設備の設置について（アンケート結果）＞**

・事前に実施したアンケートの結果をもとに公共施設への太陽光発電設備設置の取組み状況について紹介した。

**＜補助金等の紹介＞**

・太陽光発電の10年間の買取期間が順次満了を迎えることなどを背景として、おおさかスマートエネルギーセンターの「おおさか低利ソーラークレジット」の対象設備に、蓄電池設備やエコキュートを追加したこと、手数料率が引き下げられたことなどを紹介した。

・国（資源エネルギー庁や環境省）の省エネルギー等に関する補助金のうち市町村が活用可能なものについて紹介し、環境・エネルギーの担当だけでなく、施設管理や危機管理の担当への共有について依頼した。

**（３）地球温暖化対策及びヒートアイランド対策について**

**＜地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の策定状況等＞**

・事前に実施したアンケートの結果をもとに地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の策定状況等について紹介した。

**＜温暖化「適応」推進事業の概要及び猛暑対策等＞**

・今年度の事業概要等について紹介した。また、市町村に対し、猛暑対策等に関するチラシ配架やメルマガ掲載など周知への協力について依頼した。

**（４）公共施設の電力調達について**

・事前に実施したアンケートの結果をもとに公共施設の電力調達の契約状況等について紹介した。また、大阪府における入札や比較見積の実施拡大に向けた取組み状況について紹介した。

**（５）各主体からの情報提供**

**＜地域の防災・減災と低炭素化を同時実現する自立・分散型エネルギー設備等導入推進事業＞**

・近畿地方環境事務所から、「地域の防災・減災と低炭素化を同時実現する自立・分散型エネルギー設備等導入推進事業」の概要等について紹介した。

**＜豊中市長によるCOOL CHOICE宣言＞**

・豊中市から、豊中市長内市長が平成31年4月15日に「COOL CHOICE（クールチョイス）宣言」を表明したことについて紹介した。

**＜みどりのカーテンの取組みについて＞**

・茨木市から、「みどりのカーテン市民モニター事業」の概要等について紹介した。

○主な意見等

（大阪府）市民はみどりのカーテンによる温度変化を実感されているか。

⇒冷房の設定温度を緩めたり、冷房をつける時間を遅らせたり、効果を実感してもらっている。

**＜大阪府からの情報提供＞**

・大阪府・大阪市で取組むエネルギー関連の施策事業集の今年度作成したアクションプログラムについて紹介した。

　　　・プラスチック削減の取組みについて紹介した。

以上